

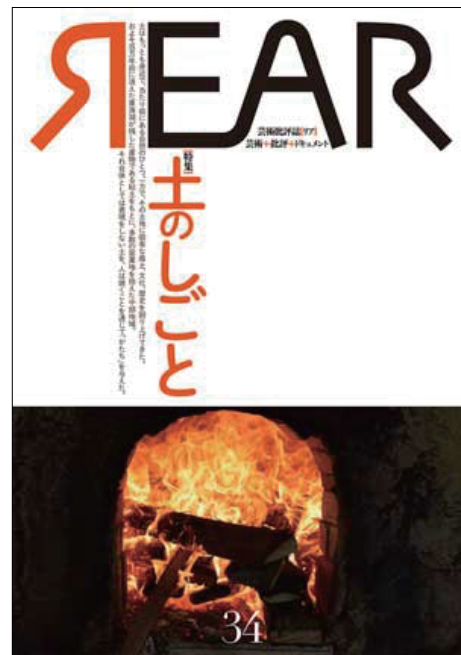
2015年5月中旬配本予定

ISBN978-4-907210-34-2 C0070 A5判並製132ページ 本体450円

# REAR no.34

## 特集 土のしごと

土はもっとも身近で、当たり前にある自然のひとつ。  
 一方で、その土地に固有な風土、文化、歴史を創り上げてきた。  
 およそ百万年前に消えた東海湖が残した産物である粘土をもとに、  
 多数の窯業地を抱えた中部地域。  
 それ自体としては表現をしない土を、人は焼くことを通じて「かたち」を与えた。  
 「現代／陶芸」(15号)では「陶芸」に注目しましたが、  
 本特集では土の根源的な魅力と記憶、営みを掘り起こします。  
 愛知県陶磁美術館で開催された「愛知ノート」展をひとつの契機として、  
 土との暮らしから教育機関や文化施設、そして展覧会や創作等まで  
 「土のしごと」を見渡します。



contents

■特集【土のしごと】

- インタビュー:藤森照信 土と表現、そして建築
- 多治見市モザイクタイルミュージアム タイルと土への思考 村山 閑
- インタビュー:山田脩二 瓦のある風土 土の層を見据える
- 土の建築:版築のたのしみ 畑中久美子
- 汗かく住まいづくり 浅野未紗子
- タイル新生史→名古屋陶磁器会館 村瀬良太
- 「建築装飾としての陶板・タイルが生きる街を記録と記憶に残すプロジェクト」の経緯・現況・展望について 竹多 格
- 陶と土 岡本太郎のモザイクタイル壁画 佐藤玲子
- 土の摂理に委ねる 味岡伸太郎
- 砂とラピスラズリ 尹 熙倉
- 益子・瀬戸・民芸—「土的なもの」の広がり— 濱田琢司
- 「陶土(つち)」というもの 糸魚川淳二
- 土から生えたか—文化資本としての土  
 2008「土から生える」展を振り返って 安藤雅信
- 土を教えること～多治見工業高校専攻科の今～ 伊村俊見
- 美濃焼業界と教育・試験研究機関の歴史および展望 立花昭
- 土と試験場—産業と美術、その融合と乖離— 宮田昌俊
- 瀬戸のやきものと土 服部文孝
- 土から始まる —「美術館」へ、  
 あるいは「資料館」へ・「愛知ノート」展 天野一夫
- 愛知県陶磁資料館／愛知ノート／愛知県陶磁美術館 大長智広

【批評】

- 「熊谷守一展」を見て考えたこと 山脇一夫
- 龍と仮面—岡村桂三郎展 天野一夫
- 「展覧会」と「演奏会」のあいだに 亡き師と亡き友に 中井康之

【レビュー】

- 小島一郎 北へ、北から 倉石信乃
- 絵画者 中村宏展 千葉真智子
- 笠井誠一展 門間仁史
- もうひとつの『絵の話』伊藤廉 高橋秀治
- 東近江市ゆかりの芸術家シリーズ Vol.6  
 北山善夫展「大声で笑い歌い、時には泣き」 高橋綾子
- あいちアートプログラム 豊穰なるもの—現代美術 in 豊川 栗田秀法
- REN-CON ART PROJECT—連茎する現代アート— 鈴木敏春
- あいちアートプログラム アーツ・チャレンジ2015 原 舞子

- サウンドパフォーマンス・プラットフォーム 水野みか子
- 廣村正彰 デザインからデザインまで 高北幸矢
- 高橋信行「サンシャイン」 成相 肇

他

<http://tsubamebook.com>

▶ご注文はツバメ出版流通まで

**FAX: 03-3721-1922**

TEL:03-6715-6121 MAIL: [info@tsubamebook.com](mailto:info@tsubamebook.com)

書店名(番線印)          ご担当: 様	リア制作室 <a href="http://2525kiyo.cocolog-nifty.com/">http://2525kiyo.cocolog-nifty.com/</a> 返品条件付注文扱い 返品了解 ツバメ出版流通:川人
	新刊 REAR no.34 「土のしごと」 冊 ISBN978-4-907210-34-2 C0070 A5判並製132ページ 本体450円+税
	冊 no.35以降定期『REAR』
	バックナンバー 本体各450円 冊 REAR no.33 「特集 弥衛さん」 ISBN978-4-907210-33-5 C0070 冊 REAR no.32 「特集 本を届ける」 ISBN978-4-907210-32-8 C0070